

富山市牛岳温泉スキー場及び周辺施設管理運営事業  
選定基準

令和8年3月

富山市



## 1. 本書の位置づけ

富山市牛岳温泉スキー場及び周辺施設運営事業 管理運営事業者選定基準（以下「選定基準」という。）は、富山市（以下「本市」という。）が富山市牛岳温泉スキー場及び周辺施設運営事業（以下「本事業」という。）の実施に当たって、本事業を実施する管理運営事業者候補者を選定するための方法及び評価基準等を示したものであり、本事業に係る募集要項と一体のものである。

## 2. 選定の概要

### (1) 選定方法

管理運営事業者候補者の選定にあたっては、外部有識者及び本市職員による指定管理候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、申請のあった各法人等の提出書類の記載内容及びプレゼンテーションの内容を踏まえ、提案内容および指定管理業務委託料の提案金額等を総合的に審査する。

選定委員会による審査結果を踏まえ、本市において管理運営事業者候補者を選定する。

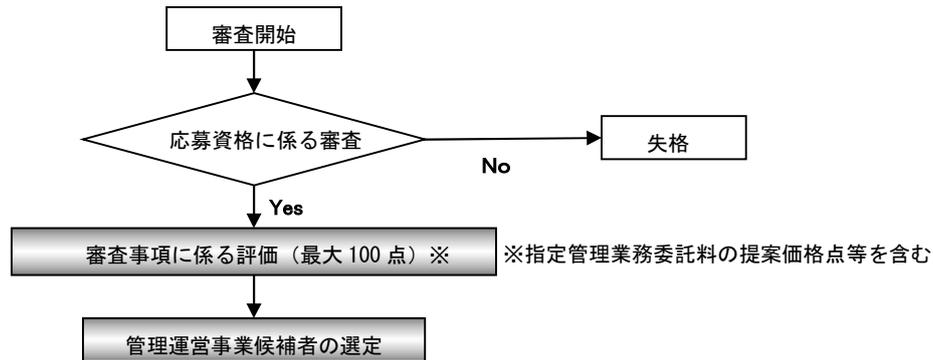
### (2) 選定体制

「審査事項に係る評価」にあたっては、本市が設置した選定委員会の委員が応募者の提出書類の審査を行い、その結果を本市に報告する。本市は、選定委員会の意見に基づき管理運営事業者候補者を選定するものとし、選定委員会は以下に掲げる委員をもって組織する。

委員長	清水裕樹（富山市企画管理部長）
委員	河原嘉人（（一財）北陸経済研究所 常務理事）
委員	森口毅彦（富山大学学術研究部社会科学系教授）
委員	刑部博規（富山市財務部長）
委員	山本貴俊（富山市商工労働部長）
委員	稲垣博文（富山市行政経営専門監）

### 3. 審査方法

審査の手順は、次の通りとする。



#### (1) 応募資格に係る審査

本市は、提出書類に基づき、応募者の資格、資力及び信用等、資格要件に係る適否について審査し、募集要項及び様式集に記載した条件を満たさないと判断した応募者は失格とする。

#### (2) 審査事項に係る評価

選定委員会における「審査事項に係る評価」は、応募者の提案内容を踏まえて、以下に示す審査事項について評価基準に応じて得点を付与する。

審査事項に係る評価点は最大 100 点とし、各審査事項における評価項目毎の配点及び評価の視点は「別紙 審査事項詳細版」に示す。

なお、審査事項の評価点は、「別紙 審査事項詳細版」の各配点に加点比率（表 3-2）を乗じ、その合計点に小数点以下の端数がある場合には、小数第 2 位を四捨五入するものとする。

表 3-1 審査事項と配点

審査事項	配点
① 業務計画全般に関する事項	18
② 維持管理運営業務及び必須自主事業に関する事項	62
③ 任意自主事業に関する事項	8
④ 指定管理業務委託料の提案価格等に関する事項	12
合計	100

表 3-2 評価基準と加点比率

評価	評価基準	加点比率（評価点＝配点×加点比率）
A	各審査項目に関して、特に優れている	100%
B	各審査項目に関して、優れている	75%
C	各審査項目に関して、標準的である	50%
D	各審査項目に関して、標準には達しない	25%
E	各審査項目に関して、重大な不足がある	選定しない

#### 4. 管理運営事業候補者の選定

本市は、選定委員会による審査結果を踏まえ、審査事項に係る評価点が最も高い者を管理運営事業候補者として選定する。ただし、審査事項に係る評価において、1つの項目でもE評価（表 3 2 評価基準と得点化方法）がある場合には、管理運営事業候補者として選定しない。

管理運営事業候補者の決定にあたり、「審査事項に係る評価」が同点の場合は、「審査事項に係る評価 表 3-1 審査事項と配点」の①～③の合計点が最も高い者を管理運営事業候補者とする。「審査事項に係る評価 表 3-1 審査事項と配点」の①～③の合計点も同点の場合は、くじ引きを行い、管理運営事業候補者を決定する。

本市と管理運営事業候補者との間で「富山市牛岳温泉スキー場及び周辺施設管理運営事業に関する基本協定（以下、「事業基本協定」という。）」を締結しないことが確定した場合、又は締結した事業基本協定が解除された場合には、次順位以降の応募者と交渉するものとする。ただし、この場合であっても同時に二者以上と交渉することはない。

なお、一者応募となった場合は、評価点の合計の60%を基準点とし、これを満たさない者は、原則、管理運営事業候補者として選定しない。

審査事項		評価項目	評価の視点	配点	得点化の計算方法	対応様式	
①	業務計画全般に関する事項(18)	(1) 事業の基本的な考え方	本事業の「コンセプト」・「管理運営の基本方針」を、独自のアイデアにより、どのように達成するかの考え方が示されているか 本事業を確実に効果的に実現できる適切な組織体制が確立されているか(提案を裏付ける実績等を有する企業による構成がされているか) 効率的な施設の運営を行うことができるような事業計画の提案がなされているか	8	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式6号」事業の基本的な考え方	
		(2) 収支計画	料金収入や各費用の算定根拠が明確であり、地域特性や近隣施設の状況等を踏まえた現実的な計画が提案されているか 収益性向上を図ることで、持続可能な施設運営を行うための工夫がみられるか 資金計画の安定化方策の提案、運転資金の不足に対する対応策、その他事業安定のための独自の工夫がみられるか	5	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式7号」収支計画に係る提案	
		(3) リスク管理の考え方	維持管理運営業務の履行に係るリスクが適切に想定されており、それらのリスクマネジメント策が構築されているか 事業期間が長期であることを踏まえ、自己点検・自己評価の仕組みが適切で、事業期間中の改善が促される仕組みとなっているか 利用者満足度の把握・運営改善への反映方法について具体的な提案がなされているか	5	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式8号」リスク管理の考え方に係る提案	
②	維持管理運営業務 及び必須自主事業に関する事項 (62)	(1) 業務実施体制	維持管理運営業務を確実に効果的に実現できる適切な業務遂行体制(各施設の人員配置)が確立されているか 利用者にとって危険な場合をあらかじめ具体的に想定し、それへの対処方法と責任体制などが明確なものとなっているか	5	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式9号」業務実施体制に係る提案	
		(2) 施設の維持管理に係る事項(共通)	施設の保守管理・点検を行ううえで、業務の経済性に配慮した工夫がみられるか 索道の安全管理は適切に計画されているか 温泉施設の衛生管理は適切に計画されているか 環境負荷の低減に資する工夫がみられるか	5	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式10号」施設の維持管理に係る提案(共通)	
		(3) 施設の運営に係る事項					
		① 共通	新たなサービス向上の取り組みや、4施設の一体的な管理運営により、リピーターを創出する工夫がみられるか 利用者への分かりやすい施設案内や、インターネット上のHPの更新等、常に最新の情報を提供するための工夫がみられるか 利用者の利便性や満足度の向上や、各施設の使い勝手の向上のための提案がなされているか(民間事業者の自己負担による施設整備提案も可とする) 市内外からの集客のための宣伝方法(特に、ファミリー層をメインターゲットとした情報発信)や、地域・広域観光情報等の発信方法の工夫がみられるか	10	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式11号」施設の運営に係る提案(①共通)	
		② 牛岳温泉スキー場	ウィンタースポーツを楽しむための場として、幅広い年齢層の集客確保を期待できる提案がなされているか	10	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式12号」施設の運営に係る提案(②牛岳温泉スキー場)	
			グリーンシーズンのスキー場活用策として、集客確保・収益増加が期待できる提案がなされているか【必須自主事業に関する事項】	8	×(A～Eに応じた加点比率)		
		③ 牛岳温泉健康センター	健康や癒しのための施設として、施設の魅力向上に資する具体的なサービスの提案がなされているか	7	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式13号」施設の運営に係る提案(③牛岳温泉健康センター)	
レストランの運営を行う上で、営業時間や提供メニューの工夫により、周辺施設来訪者を効果的に呼び込む工夫がみられるか【必須自主事業に関する事項】	5		×(A～Eに応じた加点比率)				
④ 牛岳オートキャンプ場きらら	利用者の利便性・快適性に考慮したサービスの提案がなされているか	5	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式14号」施設の運営に係る提案(④牛岳オートキャンプ場きらら)			
⑤ 牛岳運動広場等利用促進施設	レストランの運営を行う上で、眺望を活かしたコンテンツにより、何度も訪れたい場所となる工夫がみられるか【必須自主事業に関する事項】	7	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式15号」施設の運営に係る提案(⑤牛岳運動広場等利用促進施設)			
③	任意自主事業事業に関する事項(8)	任意自主事業	新たな魅力あるコンテンツ開発により、施設の魅力向上が期待できる提案がなされているか	8	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式16号」任意自主事業に係る提案	
④	指定管理業務委託料の提案価格等 に関する事項(12)	(1) 指定管理業務委託料の提案価格	計算式の通り：(最低提案価格÷各申請者の提案価格)×配点	5	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式17号」指定管理業務委託料の提案価格等	
		(2) 収益還元等の考え方	具体的かつ現実的な還元方策の提案がなされているか	7	×(A～Eに応じた加点比率)	「様式7」収支計画 「様式18-1」指定管理期間内の収支計画(維持管理運営業務及び必須自主事業) 「様式18-2」指定管理期間内の収支計画(任意自主事業) 「様式19」収益還元の考え方に関する提案	
合計				100	小数第2位を四捨五入		